

# MKC建物の換気 1回/20min



## CO2濃度制御

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、室内のCO2濃度を1,000ppm以下に保つために外気取入れを行っています。外気取入れ量は、人員数と一人当たり外気導入量（建築基準法で定められた1人当たり20m<sup>3</sup>/時）から設定されています。実際の運用では、人員数が設計と条件より少ない場合は、空気環境基準の上限値を下回るCO2濃度で換気過剰になる場合があります。このため、CO2濃度が空気環境基準を超えない範囲で外気取入れ量を自動制御することで、外気負荷を減らし、空調機等の熱源エネルギーの消費量やCO2排出量の削減を図るシステムとなっています。